
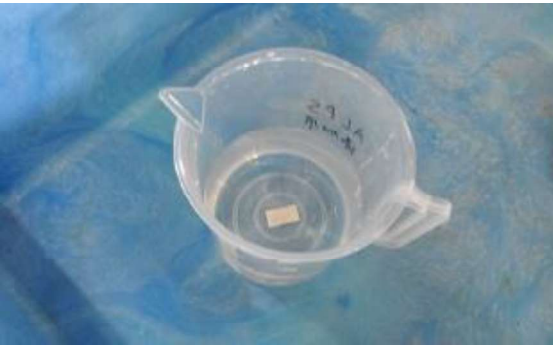




ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年2月16日(木)	確認目的	専門委員の意見を踏まえた実証実験の確認
確認箇所	海洋生物飼育試験施設隣の廃棄物倉庫		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備 <input checked="" type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>ALPS 処理水希釈放出設備の安全性を確認する中で、ALPS 処理水が海水と混合された時に沈殿物が生成され、放出口周辺に堆積するとの懸念が廃炉安全監視協議会の専門委員から示された。それを受け東京電力が ALPS 処理水と海水の混合攪拌実験をすることとなったため、実験に立ち会い、状況を確認した。(写真1)</p> <p>① 海水を 100L ローリータンクを目盛りで 100L に調整</p> <p>② 約 15 万 Bq/L の ALPS 処理水を 1L 添加 (写真2)</p> <p>③ 充電式攪拌機で攪拌しながら水中ハイスピンポンプで空の 100L ローリータンクに移送。(写真3)</p> <p>④ ③を 3 回繰り返す (IAEA のサンプリングの際実施した方法)</p> <p>⑤ 1 日放置</p> <p>⑥ サイホンを使って上記⑤のタンクから上澄み水 50L を排出。</p> <p>⑦ 残水及び沈殿物を充電式攪拌機で再攪拌しながらポリ容器に分取。</p> <p>⑧ 必要な枚数のろ紙 (0.45<math>\mu</math>m ミリポアろ紙) の重量を測定後、ろ過。</p> <p>⑨ ろ紙を乾燥、乾燥後のろ紙の重量を測定</p> <p>混合攪拌後の水を目視で確認したところ、沈殿物は見られなかった。(写真4)</p>		
			
	(写真1) 実験場所の状況		(写真2) 海水に添加する処理水
			
	(写真3) 攪拌の状況		(写真4) 攪拌後の状況